

日韓対照研究の一考察

— 「だろう」「かも(しれない)」「はずだ」を対象に—

権 城*

(e-mail : jkkyks84@daum.net)

< 목 차 >

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1.はじめに | 3. 調査と考察 |
| 2. 先行研究 | 3.1. 「だろう」に対する調査と考察 |
| 2.1. 「だろう」の先行研究 | 3.2. 「かも(しれない)」に対する調査と考察 |
| 2.2. 「かも(しれない)」の先行研究 | 3.3. 「はずだ」に対する調査と考察 |
| 2.3. 「はずだ」の先行研究 | 4. 結論 |

キーワード：対応(Correspondence), 推測表現(speculative expressions), だろう(Darou), かも(しれない)(Kamo(sirenai)), はずだ(Hazuda)

1.はじめに

日韓対照研究が行われる際に日本語のある形式は韓国語のある形式に対応しているという研究が多いようである。その中でも日本語の推測を表す表現である「ようだ／らしい／だろう／かもしれない／はずだ／にちがいない」などの表現がよく対照研究で挙げられているようである。

例えば、「ようだ」は「것 같다」に、「らしい」は「모양이다」に、「だろう」は「ㄹ것」に、「かも(しれない)」は「지도(모르다)」に、「はずだ」は「ㄹ것」に対応しているという研究が多い。しかし、最近の日韓対照研究を見ると、対応している形式は用法ごとに一つの形式だけではなく、いくつかの形式で現れている。しかし、日本語を習っている韓国人学習者は、日本語と韓国語が似ているという認識が強く働かされて日本語の文

* 한밭대학교, 강사, 일본어학

法要素と類似している韓国語の表現を1対1で対応させようとする傾向がある。このような傾向が強くなればなるほど韓国人日本語学習者は日本語のある表現を理解し、使用するのに問題があると考えられる。

そこで、本研究では日本語の推測表現の中で「ようだ/らしい」に次ぐ韓国人学習者が学習しにくいと予想される「だろう/かも(しれない)/はずだ」が韓国語ではどのような形式で現れているのかを見ることにする。

2. 先行研究

2.1. 「だろう」の先行研究

裴俊鎬(1986)では、時事日本語社から発行される月刊誌で1973年以来10年以上発行されている資料を対象に「だろう」と韓国語の対照分析を行っている。また、「だろう」に対応している韓国語の形式は「~ㄴ 것이다/~(이·으)리라/~겠다」であると述べ、「らしい」系では、「う」系(「だろう」を含め)では見られなかった「~것 같다/~모양이다/~듯하다」が現れ区別されていると述べている。対象の資料が文章体で少し古いという理由もあると思われるが、韓国語の三つの形式以外の形式については触れていない。

金東郁(1998)では、日本語の「だろう」「ようだ」「らしい」と、韓国語の「ㄴ 것이다」「겠지」「것 같다」「듯하다」「가 보다」「모양이다」の対応関係を「実在的根拠」の存在を前提とするもの(根拠前提型)と、必ずしも前提としないもの(根拠非前提型)に分けて分析を行っている。その結果「だろう」は根拠非前提型で韓国語の「겠지」と「ㄴ 것이다」に対応していると説明している。このような結果は権珍美(2001)でも見られる。

金東郁(2000)では、「だろう」の推測用法以外の用法に関する研究の必要性を言及して確認用法について分析をしている。「だろう」の確認用法は韓国語の「지」と「지 않다」に対応しているとし、「だろう」に様々な用法があるため韓国語も多様な形式で対応していると説明している。また、「ようだ/らしい」に対応している形式で「것 같다/듯하다/가 보다/모양이다」を挙げ、これらは「だろう」には対応していない形式であると説明している。

박향미(2002)では、「だろう」は話者自身の経験や知識に基づいてある推量の根拠

が必要ない想像や仮想のことについての推量までの可能な表現であり、韓国語の「ㄹ」 「ㄹ것이다」「ㄹ것 같다」という推量表現と対応していると述べている。また、「だろう」は命題内容が話者に大きい影響を与えない場合韓国語の「ㄹ」と「ㄹ것이다」に対応しているが、「ㄹ것 같다」は命題内容と話者が密接な関係にある場合に対応していると述べている。

「だろう」に関する従来の対照先行研究では、「だろう」の推量用法は韓国語の「ㄹ」や「ㄹ것」に対応し、要求用法は韓国語の「ㄹ(이)지」「ㄹ것지」「ㄹ지 앞(ㄹ잖)」に対応していると述べている研究が多かった。これらの結果を否定してはいないが、これらの形式だけに対応しているとは考えられない。翻訳された比率が低い形式も含めて考察すべきであると言えよう。

2.2. 「かもしれない」の先行研究

羅聖榮(1999)では、「かもしれない」と「ㄹ지도 모른다」について意味機能を対照し、考察しており、以下のように述べている。

『意味的な側面から「かもしれない」と「ㄹ지도 모른다」は、発話時点である命題内容の成立に対して確言することはできないが、話者の主観的な判断に基づいてそのような可能性もあるという心的態度を表すモダリティである。(中略)また、日本語の「かもしれない」に対する韓国語のモダリティ形式としては「ㄹ지도 모른다」が一般的であるが、「도」が省略された形式「ㄹ지 모른다」が使用される場合もあるのに対して、日本語の場合はいつも「かもしれない」という単一の形式である点も異なる点である。すなわち、韓国語の「ㄹ지 모른다」のように「も」を省略した形式「かれない」のような形式は使用されない。一方、韓国語の「ㄹ지도 모른다」及び「ㄹ지 모른다」はモダリティ的機能以外に各形態素が語彙的に機能する場合があるが、このような場合、日本語は「か(も)知らない」になるのである。このようなことから日本語の「かもしれない」はモダリティ形式として定着していると言え、韓国語の「ㄹ지도 모른다」に比べてモダリティ形式としてその固定度が高いと言える。』

김수경(2006)でも「かもしれない」は「ㄹ/ㄹ지도 모른다」に対応していると説明している。

権城(2018)では、「だろう/はずだ/かもしれない」の三つの形式が語用論的な用法で

使用される場合のみを調査し、韓国語との対照考察を行っている。「かもしれない」に対する結果を見ると、「かもしれない」は「지도 모르다」以外にも婉曲的な表現で使用される場合には「ㄹ」に対応していると述べている。そして、話し手の判断内容が「話し手自身と関わる場合」と「聞き手が確実に言ったことについて話し手が言及する場合」に話し手は「断定」の形式を使って発話することができると説明している。

「かもしれない」の対照先行研究はそれほど見当たらないようであるが、従来の対照先行研究では「かもしれない」は韓国語の形式「지도 모르다」に対応していると述べている。また、最近では語用論的な用法を中心とした研究が行われているようであり、各機能によって現れる韓国語の全ての形式を分析し始めているようである。

2.3. 「はずだ」の先行研究

한중덕(2004)では、「はず」を「話し手の後悔、不審などの気持ちを表わす場合」と「話し手の納得する気持ちを表わす場合」と「話し手の判断・推量の意味を表す場合」に分けて説明している。

例1)その剰余を君に回すというのだから、君はだれにも気の毒がる必要はないはずですよ。

(그 나머지를 자네한테 돌린다는 것이니까, 자네는 아무한테도 미안하게 생각할 필요는 없을 걸(geol)세.)

例2)天野さんちは、柿嫌いなはずだよ。(아마노씨네는 감 싫어할 텐(ten)데요.)

한중덕(2004)では、「はず」が話し手の判断・推量の意味を表す場合は韓国語の「것/거/겁/걸/계」と「터/테/텐」に解釈されるとし、その他に「리」「덕」に解釈される場合もあるとしている。

権城(2013)では、「だろう/かもしれない/はず」という三つの形式を本質である推測という観点からどのような点で異なるのかを考察し、この三つの形式に対応する韓国語の形式を比較して日本語と韓国語の共通点と相違点を考察している。対照考察のところを見ると、「はず」は韓国語の「~ㄴ것」に対応している前提で述べている。つまり、「はず」が翻訳される韓国語の他の形式については言及していない。

権城(2018)では、「だろう/はずだ/かもしれない」の三つの形式が語用論的な用法で使用される場合のみを調査し、韓国語との対照考察を行っているが、以下のように述べている。

『「はずだ」の再認識化3の場合には調査文5)と6)のように「-잖-」は殆んど使用されず、主に「-텐데」の形式が使用されていた。このことをみると「はずだ」の再認識化3の場合には韓国語の「-텐데」に対応しているようである。』

調査文5)と6)は以下のようになる。

調査文5)

「私は初めに言ったはずだ。心だけじゃない。あの男から何もかも奪うんだとね。

「나는 처음에_____. 마음만이 아니야. 저 남자로부터 무엇이든 빼앗을 거라고.」(薔薇のない花屋)

調査文6)

「この顔だよ！昨日の夜呪いをかけたんだらう？」「呪いじゃない。ただの印だ。」「どっちだっていい！頼むから元に戻してくれ。いやお願いします。して下さい！」「どうしてそんなことを頼む。お前の中で私は ただの妄想だったはずだ。」

「내 얼굴 말이야. 어젯밤에 저주를 내렸잖아.」「저주가 아니다 표식이라고 했잖아.」「어찌됐건! 빨리 제대로 해 놔! 아니, 해 주세요. 얼굴 돌려주세요.」

「왜 그런 부탁을 하는 거지? 너에게 있어 나는_____」(鹿男)

「はずだ」の対照先行研究もそれほど見当たらないようであるが、「だろう」と「かも(しれない)」とは異って「것」以外の韓国語の形式についても研究されているようである。

以上、日本語の三つの形式に関する対照先行研究を見た。もちろんこれらの研究以外の研究も多いようであるが、今までの対照研究では翻訳されている全ての韓国語の形式を見ていない研究が多いようである。

3. 調査と考察

3.1. 「だろう」に対する調査と考察

「だろう」が韓国語ではどのような形式で現れるのかを見るために日本のドラマの台本(9本(「アラウンド40」「アンフェア」「1リットルの涙」「エンジン」「ガリレオ」「クロサギ」「結婚できない男」「鹿男」「東京湾景」「トップキャスタ」「薔薇のない花屋」「ブラッディマンデー

イ))から用例文を取り出し、翻訳されている形式を調査した。この際「だろう」を大きく「推測用法」「確認用法」「同意用法」「疑問用法」「感嘆用法」「羅列用法」の6つに分けて調査したが、小分類で「「～けど」による従属節(婉曲用法)」「再認識化1/2/3の用法¹⁾」も入れて調査した。その結果「だろう」文は全部532文であった。各用法ごとに現れた韓国語の形式の比率は、推測用法が121(22.7%)形式、「～けど」による従属節が8(1.5%)形式、確認用法が103(19.3%)形式、同意用法が34(6.3%)形式、再認識化1・2・3用法が181(34%)形式、疑問用法が73(13.7%)形式、感嘆用法が9(1.6%)形式、羅列用法が3(0.5%)形式で現れた。以下は「だろう」が韓国語で翻訳された形式をまとめた表であり、韓国語形式の右の数字は現れた数を表す。

〈表1〉「だろう」の「推測/従属節/確認」用法に対する韓国語の翻訳形式

	推測	「～けど」従属節	確認
것	거야8, 거8, 거네4, 걸세1, 거군1, 거다1, 것이다1		거지15, 거 아니야2, 거야2, 거다1, 건가1, 르걸1, 그런거지1
겠	겠지42, 겠7, 거겠지7, 겠군2, 겠다1, 겠네1	겠8	겠지7
지			지30
테	테고3, 테지2, 테니까1, 테니1, 텐데1		
断定	無標形式11, 하먼돼1, 지1		無標形式1
줄	줄3		
니까	(하)니까2		(으)니까2
군			구나2, 군1
것 같다	것 같아1		거 같아1
나 보다	나 봐요1		
지 싶다	지 싶어요1		

1) 「～けど」による従属節は以下の例文のような婉曲用法を指す。

「どうせ主人は洋介を置いて出ていくなんで母親失格だって思っているだろうけど、洋介のこと私にまかせきりにしてきた主人だって父親失格なんだから。」

再認識化について簡単に説明すると、再認識化1は話し手が対話を始めやすくするために聞き手の知識や記憶を思い出させる場合で、再認識化2は話し手がある情報や知識を聞き手も当然持っていると思っていて聞き手に一方的に発言する場合で、再認識化3は話し手が聞き手に自分が言ったことや行動したことを再び言って聞き手を非難したり、押し付けるような言い方になる場合である。

지도 모르다	지도 몰라1		
생각하다	생각해1		
아니다			아니야3, 아닌가1
잖다	잖아1		잖아28, 지않나1,
지 않다			지 않겠나1
냐			(하)냐1
맞지			맞지1
그렇다			그치1
턱이 없다	턱이 없지1		
아마도	아마도1		
과연	과연1		
으런만	으런만1		
까			까1
他の形式	안 찾아왔지1		
	121(100%)	8(100%)	103(100%)

「だろう」の推測用法では、予想した通り「ㄹ」系が60(49.5%)形式で一番多く現れた。「것」系は24(19.8%)形式で「断定」系は13(10.7%)形式で「ㄹ」の次に多かったが、「だろう」に対応する形式で「ㄹ」と「것」と「断定」はよく現れる形式である。しかし、「ㄹ/것」以外にも韓国語の推測表現である「테」系「것 같다」「나 보다」「지 싶다」なども現れた。「것 같다」「나 보다」は日本語の「ようだ」や「らしい」に対応する形式でよく挙げられている形式であるが、「だろう」でも現れた。日本語の「だろう」と「ようだ/らしい」は確実に区別され使用されているが、韓国語では「ㄹ/것」と他の推測表現を混用して使用してもいいようである。また、「테」系の形式も8(6.6%)形式現れたが、例7)では推測用法として使用されているのに対して例8)は推測とも捉えられるが、「텐데」を使って発言して相手に何かを認識させているとも捉えられる。このように「테」系の形式でも文脈や「테」の後ろに付く形式によって機能が違ってくると思われる。これについては今後深く考察する必要がある。

例 3) 「それまでの間どの道君の実験はお休みしてもらうことになる。本当は君に彼の手伝いをしてもらうのが一番なんだがそれはお互いが望まないだろう。」(鹿男)

그때까지는 어차피 자네의 실험은 될 수밖에 없어. 사실은 자네가 그를 도와주는 게 최선책이지만 그건 피차 바라지 않을 테지.

例 4) 「まだまだありませ。赤いフェラーリ、高級スポーツクラブの会員証、信者が見たら、怒るだろう。」(クロサギ)

아직까지 많이 있지요. 빨간 페러리 고급 스포츠클럽의 회원증 신자들이 보면 화낼 텐데.

「だろう」の確認用法では、予想した通り「지」が30(29.1%)形式で一番多く現れたが、「잖아」が28(27.1%)形式でほぼ同じ比率で現れた。例9)と例10)のように日本語の「だろう」は相手に確認をしている場合であるが、韓国語では「잖아」が使われて確認ではなく相手を非難でもしているような場面になる。

例 5) 「麻生君。何やってんだよ。試験前で、部活休みだろ？」

「君こそ。」(1リットルの涙)

아소. 뭐하는 거야? 시험 전에는 부활동 쉬잖아.

너야말로.

例 6) 「身元を調べるんです。あの家にいる連中が誰なのか。」

「調べる? あの甥っ子っていうヤツ以外の名前もわかんないだろ?」(ガリレオ)

신원을 조사하고 있어요. 그 집에 있는 놈들이 누구인지.

조사한다고? 그 조카라는 녀석 말고는 이름도 모르잖아.

〈表2〉 「だろう」の「同意/再認識化1/2/3」用法に対する韓国語の翻訳形式

	同意	再認識化1	再認識化2	再認識化3
지	지13,	지2	지17	
잖다	잖아12,잖나1, 잖은가1	잖아6	잖아91,	잖아38
지 않다	지 않나1		지 않나1, 지 않은가1, 지 않는가1	지 않았나1
断定			無標形式2	無標形式2

그렇다	그렇지2		그렇지1, 지그래1	
아니다	아닌가1		거 아냐2	
군	이군1, 구나1			
냐	(하)냐1		(하)냐2	
니까				니까1
것			ㄴ거지2, ㄴ거야1	
테			텐데1	
것 같다			것 같아1	
해야 하다			해야지1	
이건가			이건가1	
어째서냐구			어째서냐구1	
리가 있다				리가 있나1
이 어딴어			이 어딴어1	
도대체			도대체1	
졌			졌어1	
	34(100%)	8(100%)	130(100%)	43(100%)

「だろう」の同意用法では、例11)と例12)のように「잖다」系が14(41.1%)形式で一番多く現れた。従来の研究では「지」という形式が主に考察されてきたが、「잖아」という形式も考察する必要があると言えよう。

例 7) 「動物園？」

「へ비가好きだって言ってたろ？へ비減多好きだってよ。でもへ비がいるのは、動物園か、SMクラブだろ？さすがにそっちはな一。」(薔薇のない花屋)

동물원이요?

뱀을 좋아한 댓잖아. 회귀뱀이 좋다고. 뱀을 보자면 고작해야 동물원이나 SM클럽 같은 데잖아.

SM클럽은 아무래도 그러니.

例8) 「あなた達には関係ない。これはもう・・・オレと親父の問題なんだ。」

「・・・」

「それに・・・テロが起きたら何百万人も死ぬんだろ？」(ブラッディマンディ)

당신들과는 상관없어요. 이건 이미 나와 아버지의 문제입니다.
그리고 테러가 일어나면 몇 백만 명이 죽는 거잖아요.

また、「だろう」の再認識化1・2・3の用法では「잖아」系が135(74.5%)形式現れた。しかし、比率は低いが「잖아」以外にも断定や推測や確認をする形式が現れていた。特に再認識化2の場合が多いが、これは「잖아」以外の形式を使って聞き手に対して強い言い方にならないようにしていることになる。日本語では「だろう」一つの形式が使われていたが、韓国語では文脈によって断定や推測や確認をする形式が使えるようである。例13)と例14)と例15)の韓国語訳を参照されたい。

例 9)記者「もみ消しはあったという噂ですが。」

社長「失敬だな。私はいまだかつて社会のルールに背いたことはないよ。」

記者「巨額な赤字を、隠しているというのは本当ですか？」

社長「そんなことある訳ないだろう！」(アンフェア)

경찰과 밀약을 나눴다는 소문이 있는데요.

그것 참 실례로군요. 저는 여태까지 사회의 법을 어긴 적이 없습니다.

경찰과 연합한 증거를 숨기고 있다는 게 사실입니까?

그런 게 있을 리가 없잖아.

例10)犯人「言ったとおりに集まだらう。12億円。その金を使って広田裕次の会社・広真建設の株を買え。(アンフェア)

말한 대로 모아졌지. 12 억엔, 그 돈을 이용해 히로타 유지의 회사 고신건설의 주식을 사라.

例 11)「人気のマスコミ業界！未経験 OK だって！どう思う？」

「ねってば！」

「ずっと専業主婦だった40歳が簡単に採用してもらえないだろ。」(アラウンド40)

인기 매스컴! 미경험 오케이래 어떻게 생각해?

듣고 있어?

계속 전업주부였던 40세를 쉽게 채용해 줄 것 같아.

〈表3〉「だろう」の「疑問/感嘆/羅列」用法に対する韓国語の翻訳形式

	疑問	感嘆	羅列
까	걸까17, ㄹ까15, 을까10, 일까5		

것	거야7, ㄴ건가2, 거지2, 건지2		
지	지4, ㄴ지2	한지1	
断定	無標形式 1	無標形式2	
구		구나2, 구만1	
잖다		잖아1	
가	ㄴ가1, 던가1		
나	나2, ㄴ려나1		
니	니1		
든			든1
인가		인가1	
인지모르겠다		인지모르겠네요1	
他の形式			다 뭐다2
	73(100%)	9(100%)	3(100%)

「だろう」の疑問用法では、「까」系の形式が一番多く現れたが、疑問用法でも本質の意味の疑問と疑いと聞き手を認識化させる機能の疑問などに分けられると考えられる。このような細かい用法によって現れる韓国語の形式も違ってくると思われる。

3.2. 「かも(しれない)」に対する調査と考察

「かもしれない」についても「だろう」と同じような調査を行った。また、「かもしれない」を大きく「推測用法」「～けどによる従属節(想定/反論/擬似的同意)」「表明回避用法」「評価用法」²⁾に分けて調査した。その結果韓国語は334(100%)形式が現れた。各用法ごとに現れた韓国語の形式の比率は、推測用法が225(67.3%)形式、「～けど」による従属節(想定/反論/擬似的同意)が34(10.1%)形式、表明回避用法が(9.2%)

2) 想定は話し手が目的発話を述べる前に、相手の感情、感覚や心理状態を想定する表現を前置きとして使う機能である。反論は話し手が目的発話を述べる前に、相手の許容範囲を広げようとするために、わざと否定的な言い方で自分の立場を弱めるという表現を前置きとして使う機能である。擬似的同意は話し手が目的発話を述べる前に、相手の発話に理解・同意する表現を前置きとして使う機能である。表明回避は自分の感情や感覚を述べる前に、断言するのを避け、わざと不確かな言い方で相手に配慮を示す表現である。評価は相手と共用する事柄や現象に対して自分の意見や評価を述べる際に聞き手が主観的な印象を与えないため、言い切るのを避け、不確かな言い方で文話を丁寧にする表現である。

形式、評価用法が(13.1%)形式で現れた。以下は「かも(しれない)」が韓国語で翻訳された形式をまとめた表である。

〈表4〉 「かも(しれない)」の「推測/想定/反論/擬似的同意」用法に対する韓国語の翻訳形式

	推測	想定	反論	擬似的同意
지도 모르다	지도 몰라60, 지도 모르다54, 지도12, 지도 모르잖아10(聞き手認識化, 지 몰라10, 지도 모르겠7, 지도 모르겠네5, 지도 모르죠3, 지도 모르지4, 지 모르네3, 지도 모르네1, 지도 모르는데1, 지도 모른다고1, 지도 모른다고요1, 지도 모르겠1, 지 모르니까1, 지도 모르니까1, 지도 모르겠구나1, 지도 모르고1, 지도 모를 것 같다, 지 모르잖아1	지도모르2 , 지 몰라1	지모르다9, 지도모르 다5	지도모르다2 , 지도모르겠2
수 있다	수도 있어12, 수도2, 수도 있다1, 수 있지 않을까1, 수도 있잖아요1, 수도 있으니까1			
겠	겠지2, 겠다1, 겠죠1, 겠1, 겠네1		겠10	
断定	無標形式2, 은데1		無標形式1	無標形式2
他の形式	것 같아2, 거야2, 나봐2, 아닌가 해서1, 거 아니야1, 지 누가 알아요1, 테고요1, 아닐까1			
	217(100%)	3((100%))	25((100%))	6((100%))

「かも(しれない)」の推測用法では、予想した通り「지도 모르다」系が一番多く現れた。しかし、比率は低いが、「수 있다」系と他の推測形式が現れており、「지도 모르다」だけでなく、これらの形式についても考察する必要があると言える。また、「지도 모르다」系の形式も「도」あるかどうかや「지도 모르다」の後ろに付く形式によってどう違ってくるのかも考察に入れる必要があると考えられる。

「かも(しれない)」の「~けど」による従属節では、殆んど「지도 모르다」系の形式が現れていたが、反論用法でだけ「겠」が10形式も現れていた。これは恐らく話し手の発言が相手の意見に反論する内容であるから韓国語では「지도 모르다」以外の確信度が高い形式が現れたと考えられる。

〈表5〉 「かも(しれない)」の「表明回避/評価」用法に対する韓国語の翻訳形式

	表明回避	評価
지도 모르다	지도 몰라4, 지도4, 지도 모르겠어2, 지도 모르다1, 지 몰라요1, 지도 모르니까요1	지도 몰라16, 지도4, 지도 몰라3(聞き手認識化), 지도 모르다2, 지도 모르겠네1, 지도 모르지1
것 같다		것 같아1, 것 같습니다1, 것 같네요1
断定	無標形式5	無標形式5
他の形式	것 같아4, 나 보다2, 거야2, 것 같은데1, 텐데1, 는데1, 싶기도 해요1, 그럴지도 모르겠군1	수도 있어3, 거야2, 겠2, 거예요1, 죠1
	31(100%)	44(100%)

「かも(しれない)」の表明回避用法と評価用法では「지도 모르다」以外の形式の比率が高い方であったが、どのような表明を回避するかとどのようなことに対する評価であるかを考察する必要があると考えられる。

3.3. 「はずだ」に対する調査と考察

「はずだ」についても「だろう」と同じような調査を行った。また、「はずだ」を大きく「推測用法」「はず(が/は)ない」「ないはず」「道理(当然)」「予定」「確認(話し手認識化)」「確認(聞き手認識化)」³⁾に分けて調査した。その結果韓国語は157(100%)形式が現れた。各用法ごとに現れた韓国語の形式の比率は、推測用法が78(49.6%)形式、「はず(が/は)ない」と「ないはず」が34(21.6%)形式、道理(当然)用法が14(8.9%)形式、予定用法が(2.5%)形式、確認用法が27(17.1%)形式で現れた。以下は「はずだ」が韓国語で翻訳された形式をまとめた表である。

〈表6〉 「はずだ」の「推測/はず(が/は)ない/ないはず」用法に対する韓国語の翻訳形式

	推測	はず(が/は)ない	ないはず
것	거18, 거야12, 것10, 거네4, 걸세3, 걸요1,		

3) 確認(話し手認識化)は話し手が自分が言ったことや行動したことを再び発言して自分の認識を活性化する表現である。確認(聞き手認識化)は、話し手は話し手や聞き手が言ったことや行動したことを再び聞き手に発言して聞き手の認識を活性化する表現である。

	것을1, 걸꺼야1		
겠	겠죠3, 겠1, 겠지1, 겠네1		
테	텐데10, 테니3		
断定	無標形式6		
리가 없다		리 없다13, 리가 없다6, 리가 없잖아1	리 없다1, 리가 없다1
他の 形式	게 분명해1, 지 몰라1, 거라고 생각합니다1	일이 없다1, 거야1, 이유가 없다1, 수 있다1, 도 얹으면서1, 무슨 소리야1, 절대 안된다1, 거 아니에요1, 게 아니다1, 하실 분이 아니다1, 분이 아니세요1, 어떻게~해1	
	78((100%))	32((100%))	2((100%))

「はずだ」の推測用法では、予想した通り「것」系の形式が一番多く現れたが、「테」系の中でも「텐데」が10形式も現れた。これは確認用法でも見られているが、「はずだ」を研究する際に「것」だけでなく「텐데」も考察に入れる必要があると考えられる。

「はず(が/は)ない」では、「리 없다」系が一番多く現れたが、他の形式も12形式も現れ、必ず「리 없다」で翻訳する必要はないと考えられる。

〈表7〉 「はずだ」の「道理(当然)/予定/確認」用法に対する韓国語の翻訳形式

	道理(当然)	予定	確認(話し手 認識化)	確認(聞き手認識化)
리 없다	리 없는2			
야 하다	야 할2, 야 하다1, 야 하는건데1, 했어야 해요1			
수 없다	수 없는1, 수 없었던1			
断定	無標形式2	無標形式1	無標形式5	無標形式3
잖다				잖아8
테			텐데1	텐데2
他の形式	마련이에요1, 들 이었죠1, 게 보통이지 않아요1	려고1, 던 거죠1, 한다고1	는데1, 게 아닌가요1	지 않았었나1, 거 아닌가요1, 것1, 거네1, 겠지1, 는 지요1
	14(100%)	4(100%)	8(100%)	19(100%)

「はずだ」の話し手認識化の確認用法では、「無標形式」が一番多く現れた。韓国語では話し手自分の意識を認識させる場合は断定をしているようである。また、聞き手認識化の確認用法では、「잖다」係が一番多く現れたが、聞き手に対して強い言い方になるのを避けたい場合は他の形式を使って翻訳した方がいいと考えられる。

4. 結論

以上、日本語の推測表現の中で「だろう／かもしれない／はずだ」が韓国語ではどのような形式で現れているのかを見てきたが、まとめると、以下のようになる。

「だろう」に対する韓国語の形式をみると、推測用法では「ㄷ/ㄹ」以外の「ㄷ」係や「것 같다/나 보다」などの推測表現が現れていたが、このような場合も詳しく考察する必要があるのを示唆している。確認用法でも「잖아」が「지」とほぼ同じ比率で現れ、同意用法でも「잖다」係が多く現れていた。この「잖다」係の形式の機能についても考察する必要があると言える。再認識化用法では「잖아」の失礼な言い方を避けるために他の形式の考察が必要であり、疑問用法でも「本質の疑問」か「疑い」か「聞き手を認識化させる機能の疑問」かに分けて考察すべきであると考えられる。

「かもしれない」に対する韓国語の形式をみると、推測用法では「수 있다」係や他の推測表現の考察を行うと「かもしれない」の様々な機能を探ることができると考えられる。また、表明回避用法や評価用法では「지도 모르다」以外の形式が多く現れていたが、このような形式を考察することで表明回避や評価をする主体は誰なのか、どのような表明を回避するのか、どのようなことに対する評価なのかなど詳しい考察ができると考えられる。

「はずだ」に対する韓国語の形式をみると、推測用法では、予想した通り「것」係が一番多く現れていたが、「ㄷ」係も13形式ほど現れ「것」と「ㄷ」係についての考察も必要であると考えられる。また、確認用法では、「無標形式」や「잖다」係がよく現れ、これらの形式を考察することで「はずだ」の機能を詳しく探ることができると考えられる。

日本語を習っている韓国人学習者は日本語と韓国語が似ているためある日本語の形式に対して韓国語の形式1対1で対応させようとする傾向があるようである。しかし、本研究でも見たように、日本語の推測表現は韓国語の様々な形式で現れ、そのような形式も含めて

考察を行うと、韓国人日本語学習者が日本語の推測表現を深く理解することができると思えらる。

【参考文献】

- 김동욱(2000) 「「だろう」에 대응하는 한국어의 다양한 형식들」 『日語日文学研究』 37권, 한국일어일본학회, pp.14-31.
- 김수경(2006) 「가능성을 나타내는 「かもしれない」와 ‘ㄴ/ㄹ지도 모르다’에 관한 대조 연구」 『건국대학교 교육대학원 석사학위논문』, pp.1-62.
- 박향미(2002) 「日·韓兩言語의 推量表現에 관한 考察-韓國語와의 対応關係를 中心으로-」 『경상대학교 교육대학원 석사학위논문』, pp.15-50.
- 한중덕(2004) 「日·韓兩語의 形式名詞의 对照研究—「はず」「わけ」의 意味·用法と解釋を中心に— = 日·韓兩語의 形式名詞의 对照研究—「はず」「わけ」의 意味·用法과 解釋을 中心으로」 『조선대학교 대학원 석사학위논문』, pp.1-57.
- 金東郁(1998) 「推量形式としての「だろう」「ようだ」「らしい」と韓國語の対応關係」 『일본의 언어와 문학』 Vol3, 단국대학교 단국일본연구학회, pp.79-89.
- 金惠娟(2016) 「モダリティ研究の現状と課題」 『日本語文学』 68호, 한국일본어문학회. pp.43-58. (DOI:http://dx.doi.org/10.18704/kjll.2016.03.68.43)
- 權城(2013) 「「だろう」「かもしれない」「はず」に関する研究—「졌(지)(-gess(ji))」「ㄹ것(-lgeos)」「지도모르다(-ji(do)moleuda)」との比較— 『日本文化學報』 57 호, 한국일본어문학회, pp.5-30.
- _____ (2018) 「推測表現の語用論的な用法の日韓对照研究-「だろう/はずだ/かもしれない」を中心に-」 『日本語文学』 77호, 한국일본어문학회, pp.33-52. (DOI:http://dx.doi.org/10.18704/kjll.2018.06.77.33)
- _____ (2019) 「「だろう」と「かもしれない」の語用論的な用法文の情報優位-情報のなわ張り理論に基づいて」 『日本語文学』 80호. 한국일본어문학회. pp.3-24. (DOI:http://dx.doi.org/10.18704/kjll.2019.03.80.3)
- 權珍美(2001) 「「だろう」의 意味와 用法에 관한 一考察-韓國語와의 対応關係를 中心으로-」 『한양대학교 대학원 석사학위논문』, pp.5-36.
- 裴俊鎬(1986) 「推量の助動詞の分析-韓國語での現れを中心に-」 『外大論叢』 Vol.4, 부산외국어대학교, pp.293-315.
- 羅聖榮(1999) 「日韓推測様相의 对照」 『日本学誌』 19号, 계명대학교 국제학연구소 일본연구실 pp.35-58.
- 李鳳(2018) 「日本語の「カモシレナイ」に関する考察」 『日本語文学』 76호, 한국일본어문학회, pp.129-145. (DOI:http://dx.doi.org/10.18704/kjll.2018.03.76.129)

【用例の出典】

「アラウンド40」「アンフェア」「1リットルの涙」「エンジン」「ガリレオ」「クロサギ」「結婚できない男」「鹿

男」 「東京湾景」 「トップキャスト」 「薔薇のない花屋」 「フラッディマンデイ」

『 <http://www.dramanote.com>』

『 <http://gomtv.com>』

『<http://www.kmplayer.com>』

논문 투고 일자 : 2019. 06. 30.

논문 심사 일자 : 2019. 08. 02.

계재 확정 일자 : 2019. 08. 05.

 <要旨>

 日韓対照研究の一考察
 — 「だろう」「かも(しれない)」「はずだ」を対象に—

権城

日韓対照研究が行われる際に日本語のある形式は韓国語のある形式に対応しているという研究が多いようである。最近の日韓対照研究を見ると、対応している形式は用法ごとに一つの形式だけではなく、いくつかの形式で現れている。しかし、日本語を習っている韓国人学習者は、日本語と韓国語が似ているという認識が強く働かされて日本語の文法要素と類似している韓国語の表現を 1 対 1 で対応させようとする傾向がある。そこで、本研究では、日本語の推測表現の中で「だろう/かも(しれない)/はずだ」が韓国語ではどのような形式で現れているのかと各形式の各用法別に現れている韓国語の形式を見た。翻訳される韓国語の形式を用法別に見ることで韓国人日本語学習者は日本語の推測表現を深く理解することができると思われる。

 A Study on the Japanese-Korean Comparative Research
 — Focusing on 「だろう(Darou)」,
 「かも(Kamo)(しれない(shirenai))」 and 「はずだ(Hazuda)」 —

Kwon, Seong

When conducting a comparative study of Japanese and Korean, many studies have concluded that 'some form of Japanese corresponds to some form of Korean'. Recent comparative studies show that the corresponding forms appear in several forms, not just one. However, Korean learners studying Japanese have a strong perception that 'Japanese and Korean are alike' and tend to correspond one-to-one with Korean expressions similar to Japanese grammar elements. Therefore, this study examined how the Japanese speculative forms of 「だろう(Darou), かも(しれない)(Kamo(shirenai)), and はずだ(Hazuda)」 appear in Korean form of expressions and the Korean form appearing by each usage. It is concluded that Korean learners of Japanese will be able to deeply understand speculative expressions in Japanese by looking at the usage of Korean form being translated.